

学 校 施 設

1 学校教育環境

都市構造の変化や少子高齢化が進展する中、学校を取り巻く教育環境は、多様な変化に対応し得る弾力的な施設環境や健康的かつ安全な施設環境に整備するなど、望ましい機能を的確に把握し、改善・向上させていくことが求められている。

このような中、本市としても児童生徒数の減少や市街地整備の成熟度の違いなどにより小規模校や大規模校が生じ、教育環境の格差が拡大するなど新たな問題にも直面していることから、よりよい教育環境の構築に向けて学校適正配置の観点から児童数の推移、学校の規模、施設整備、敷地面積、学校運営などを視点に多面的な検討を進めているところである。

一方、ベビーブームによる児童生徒の急増に伴い大量に整備されてきた校舎などが、今後一斉に更新時期を迎えることから、建替及び長寿命化を組み合わせるなど、中・長期的な展望に立った計画的な施設整備が不可欠であることから、平成27年度に大分市教育施設整備保全計画を策定した。

また、余裕教室の活用については、少人数指導教室や特別活動室への利用など学校教育活動の場としての充実を推進するとともに、児童育成クラブや地域住民への開放も進める中、児童生徒数の増減、隣接校選択抑制等も踏まえ慎重に対応すべき状況となっている。

なお、学校施設の整備にあたっては、通常時における児童生徒の安全確保はもとより、災害時には学校施設が避難所として指定されるなど、地域のための防災拠点となることから、防災機能の強化の観点も求められている。

2 平成29年度 主要な事業

(1) 碩田学園グラウンド整備事業

小中学校適正配置計画に基づき、碩田中学校区内3小学校（荷揚町小学校、中島小学校、住吉小学校）の統合を行い、碩田中学校を含めた、本市で初となる施設一体型義務教育学校を創設することにより、生きる力をより効果的に育成するための環境を整備する。

また、本校舎は、津波避難ビルとしての機能を有する高層の6階建ての建物である。

●平成29年度事業計画

碩田学園	大グラウンド整備	11,468㎡ (グラウンド舗装面積)
	小グラウンド整備	6,454㎡ (グラウンド舗装面積)



碩田学園校舎

(2) 小中学校空調設備整備事業

本事業は、小中学校における空調設備を整備することにより、生徒及び教職員に望ましい学習・生活環境及び就労環境を提供することを目的とし、事業実施にあたっては、民間の技術的能力等を最大限に活用して短期間に一斉導入することで、学校間の公平性を確保するほか、維持管理を含めた効率的な運営でコスト削減を図ることを目的としている。

平成29年度は、中学校における事業者の選定を行う。

(3) 小中学校施設整備保全事業（長寿命化改修）

よりよい教育環境の構築に向け、安全性の確保を最優先に、校舎等の一部改修などにより、教育環境の整備・充実を図る。

●平成29年度事業計画

- ・プール改修

明野北小学校	改 修	300㎡
城南中学校	改 修	300㎡

3 学校施設の整備状況

事業費の単位は千円

年度	25		26		27		28		29		
	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	
小学校	校舎	61	1,071,247	61	1,752,569	61	1,854,452	60	2,967,005	57	462,600
	屋内運動場	11	165,399	4	27,372	5	74,904	1	329,957	3	44,000
	給食室	2	138,275	1	147,044					1	24,500
	プール	4	16,850	6	196,714	5	139,714	4	408,163	4	91,600
	用地買収									1	26,900
	グラウンド整備	3	171,402	3	64,661	1	62,986	1	105,875	5	72,800
計		1,563,173		2,188,360		2,132,056		3,811,000		722,400	
中学校	校舎	27	267,273	27	473,461	27	791,327	27	1,870,314	26	259,150
	屋内運動場	1	15,194	3	25,994	5	80,667	1	308,984		
	給食室									3	83,300
	プール	1	5,670	3	86,394	3	29,775	2	191,275	1	8,000
	武道場					1	11,678	1	88,627		
	用地買収					1	2,695				
グラウンド整備	2	12,231			2	11,762	4	110,400	3	27,550	
計		300,368		585,849		927,904		2,714,600		378,000	
義務教育学校	校舎									1	188,946
	屋内運動場										
	給食室										
プール											
武道場											
用地買収											
グラウンド整備											
計										889,000	
幼稚園	園舎	4	18,969	28	40,122	28	51,925	27	52,000		
	用地買収				3,407						
計		18,969		43,529		51,925		52,000			
合計		1,882,510		2,817,738		3,111,885		6,432,600		1,989,400	

※平成29年度は計画分

4 安全かつ機能的で豊かな学校教育環境の創出

- ・学校安全対策緊急警報システムの点検整備
(小学校56校)
- ・建物定期点検
校舎等の建物・設備の定期的な点検整備
- ・遊具・体育器具等の安全管理の徹底

5 地域に開かれた学校づくり

- ・学校施設のバリアフリー化
(スロープ、手すり等の設置)
- ・学校施設の地域開放
(体育館等を社会教育団体等に貸出)
- ・地域連携施設の整備
(下郡小・明野東小・横瀬小・大在西小・上野ヶ丘中・神崎中・碩田学園)

6 児童・生徒数の推移

(国立・県立・私立を除く)

区分	年度	25	26	27	28	29
小学校	児童数(人)	26,544	26,312	26,379	26,261	26,446
	比率(%)	100	99.13	99.38	98.93	99.63
中学校	生徒数(人)	12,827	12,806	12,639	12,560	12,203
	比率(%)	100	99.84	98.53	97.92	95.14

※義務教育学校の1年生から6年生は小学校に、7年生から9年生は中学校に含む。